

令和5年度 石川県医療的ケア児等 支援者養成研修 開催要綱

1. 目的

人工呼吸器を装着している障害児、その他日常生活を営むために医療を要する状態にある障害児や重症心身障害児等（以下「医療的ケア児等」という。）が地域で安心して暮らせるよう、医療的ケア児等に対する支援が適切に行える人材を養成することを目的として実施するもの。

2. 主催

石川県

3. 実施機関

社会福祉法人石川県社会福祉協議会

4. 対象者

石川県内に所在する事業所等の相談支援専門員、保健師、看護師、保育士、訪問看護師、病院・学校・行政・障害児者福祉施設職員等で、日頃から医療的ケア児等に関わりがある者又は関心がある者。

※ 障害福祉サービス等報酬における「要医療児者支援体制加算」の対象となる医療的ケア児等コーディネーターの認定を希望する場合は、本研修の全日程を同一年度に受講する必要があります。過去に1日目のみ及び2日目のみを受講された方であっても、全日程を受講したとみなすことはできませんので、ご注意ください。

※ 当該加算については、本研修の修了に加え、「医療的ケア児等コーディネーター養成研修」を受講する必要があります。（受講の案内については別途お知らせします。）

5. 日程・実施方法

日 程		実施方法
1日目	令和5年10月27日（金）	Zoomによるオンライン研修
2日目	令和5年10月28日（土）	

※ 本研修はZoomによるオンライン研修となります。入室URL等、詳細は受講承認日に通知される「受講票」の連絡事項に記載します。

※ 受講確認のため、研修当日はアカウント名に「受講番号」「氏名」を必ず記載してください。詳細は「受講票」の連絡事項に記載します。

6. 定 員 100名程度

7. 受講費用 無 料

8. 参加申込方法

石川県社会福祉協議会ホームページから、下記期日までにお申込みください。

申込手順は下記の通りです。

※申込期限 10月13日(金)

- ① 石川県社会福祉協議会ホームページ (URL : <http://www.isk-shakyo.or.jp/>) の上部メニュー「福祉の研修」をクリックします。
- ② 「研修新着情報」から受講希望の研修名をクリックすると、「検索結果」が画面の下方に表示されます。
- ③ 受講希望の研修であることを確認の上、右欄の「申込」をクリックすると、「研修申し込み」が表示されます。
- ④ 必要事項(※印は必須項目)を入力後、「申込確認画面へ」をクリックし、入力内容を確認の上、「申し込む」をクリックして、申し込み完了です。
- ⑤ 申し込み後、すぐに「受付確認書」がメールで送信されます。
メールが届かない場合は、メールアドレスが正しく入力されていない可能性がありますので、福祉総合研修センターまでご連絡ください。
なお、「受付確認書」は受講を承認するものではありません。後日、「受講選考結果」がメールで送信されます。

9. 「研修申し込み」画面に入力する際の注意事項

- (1) 事業所種別、職種欄であてはまるものがない場合は、その他を選び備考欄に具体的に入力してください。
- (2) 「推薦順位」欄は、受講希望者が同一施設内で複数いる場合に入力してください。
- (3) 「生年月日」欄は、受講履歴として管理しますので、必ず入力してください。

※ 本人確認等で必要となりますので、お間違えのないようご注意ください。

- (4) 「受講区分」欄は、希望する受講区分によって次のとおり入力してください。

全日程	「全日程」
1日目のみ	「1日目のみ」
2日目のみ	「2日目のみ」
1科目のみ	「受講希望の科目名」 (例:「〇〇」のみ)

※ 本研修修了には、「全日程」を同一年度に受講していただく必要があります。

- (5) 「医療的ケア児に関わる業務従事状況」欄は、該当する状況によって次のとおり入力してください。

現在従事している	「従事している」
今後従事予定の方	「従事する予定時期」 (例:〇年〇月 従事予定)
現在従事しておらず予定もない方	「従事していない」

- (6) 「職種が看護師の方用」欄は、「病院看護師」又は「訪問看護師」どちらか該当する方を入力してください。
- (7) 「受講上の合理的配慮」欄は、受講上の合理的配慮事項の有無を記載ください。

10. 受講承認

定員の範囲で受講者を承認し、結果は10月20日(金)頃に、研修申込時に入力されたメールアドレスに通知します。

- ※ 受講承認日が過ぎても「受講票」が届かない場合は必ず当センターにご連絡ください。
- ※ 選考基準の参考とさせていただくため、1事業所から複数人お申し込みの場合、推薦順位の入力をお願いします。

11. 研修資料

開催期日の1週間前頃に、申込時法人情報の「住所1」に入力された住所に郵送予定です。

- ※ 入力の際は、誤りがないかを必ずご確認ください。

12. Zoom 接続テスト (任意)

Zoom の接続テストは、下記 URL より必要に応じて各自行ってください。

<https://zoom.us/test>

13. オンライン研修受講環境

受講環境は、「マイク・カメラ付きのPC(外付け可)」・「イヤホン」をご用意ください。

受講確認のため、必ず1人1台で静かな環境で受講してください。

- ※ 原則、ネットワーク環境は有線が推奨されます。無線 Wi-Fi 環境を利用する場合は、同じ建物内でも電波状況にムラがあるので、電波状況の良い場所で受講してください。

14. その他

- ※ 原則として、30分以上の遅刻、不在、早退等の場合は、欠席とみなします。
ただし、天候や交通機関の遅れ等によりやむをえない事情がある場合は、この限りではありません。
- ※ 受講態度が著しく不良である場合(居眠りや受講中の携帯電話の使用等)は、退席を求める場合があります。
- ※ 本研修の修了証書は発行しません。

【参考図書】本研修では直接使用しませんが、講義や演習の参考としてお示しします。

- ・医療的ケア児等支援者養成研修テキスト(中央法規出版)
 - ・医療的ケア児等コーディネーター養成研修テキスト(中央法規出版)
- 末光 茂・大塚 晃 監修

<申込に関する問い合わせ先>

石川県社会福祉協議会 福祉総合研修センター 研修課 干場
〒920-0022 金沢市北安江3-2-20 金沢勤労者プラザ4階
TEL 076(221)1833 FAX 076(221)1834

<研修内容に関する問い合わせ先>

石川県障害保健福祉課 自立支援グループ 担当:富山(とみやま)
〒920-8580 石川県金沢市鞍月1丁目1番地
TEL:076-225-1428

令和5年度 石川県医療的ケア児等支援者養成研修プログラム

<1日目> 10月27日(金)

時間	科目	内容	到達目標	講師
9:30~10:00	—	受付		
10:00~10:10	—	オリエンテーション	研修のイメージをつかむ。	
10:10~10:30	総論	県内の医療的ケア児の実態等	石川県における医療的ケア児を取り巻く現状を理解する。	県障害保健福祉課
10:35~11:35	総論	①医療的ケア児等支援の特徴 ②支援に必要な概念	医療的ケア児等の支援者やコーディネーターに求められる役割を理解する。	NPO法人ふわり／ 社会福祉法人むそう 理事長 戸枝 陽基 様
お昼休憩				
12:20~13:50	医療①	①障害のある子どもの成長と発達の特徴 ②疾患の特徴 ③生理 ④日常生活における支援 ⑤救急時の対応	<子どものからだ> 医療的ケア児等の発達と疾患の特徴などを 知り、ライフサイクルを意識した計画作成に つなげる。	国立病院機構 医王病院小児科 丸箸 圭子 様
13:55~14:25	医療②	⑥訪問看護の仕組・役割	<子どものケア> 地域生活を支えるための訪問看護の重要性 について理解する。	訪問看護ステーション なないろ訪問看護ステーショ ン 高島 久美子 様
14:30~15:00	福祉②	①本人・家族の思いの理解	<子どもと家族の思い> 当事者の思いやニーズを知り、より当事者の 意向に沿った計画作成につなげる。	いしかわ医療的ケア児・障害 児家族グループ「PareTTe (パレット)」 谷畑 由佳 様
15:05~15:35	連携①	①小児在宅医療における多職種連携 ②連携・協働の必要性	<医療との連携> 小児医療からみた医ケア児の生活と、多職 種との連携について理解する。	横井小児科内科医院 横井 透 様
15:35~16:05	連携② 福祉③	②連携・協働の必要性 ④遊び・保育	<育ちと学びの場づくり> 医ケア児の成長や発達を促す遊びの重要性 を理解する。	(社福)石川整肢学園 児童発達支援センターびうば 管理者 遠藤 祐紀子 様
16:10~16:30	連携③	②連携・協働の必要性	<医療的ケア児等コーディネーターの役割> 子どもの支援には地域全体の協働が必要と なるが、その中での医療的ケア児等コーデ ィネーターの役割を理解する。	いしかわ医療的ケア児支援 センター 所長 中本 富美 様
16:30~16:50	連携④	②連携・協働の必要性	<地域づくり①> 地域自立支援協議会等関係機関との協力の 必要性を理解する。	金沢市基幹相談支援セン ター 管理者 村田 南美 様
16:50~17:10	連携⑤	②連携・協働の必要性	<地域づくり②> 実際の取り組み事例を学ぶ。	(社福)泰耀 相談支援センターたいよう 管理者 矢鋪 幸代 様

<2日目> 10月28日(土)

時間	科目	内容	到達目標	講師
9:30~10:00	—	受付		
10:00~12:00	福祉①	②支援の基本的枠組み ③福祉の制度 ⑤家族支援 ⑥虐待の防止	<子どもの暮らし・権利・虐待等> 医療的ケア児等本人の生活を支える家族へ の支援の重要性を理解する。 児童や障害者虐待の概況や虐待防止への 対応等を理解する。 障害児支援や障害福祉サービス等の各種制 度について理解する。	長野県上小園域基幹相談支 援センター 所長 橋詰 正 様
お昼休憩				
13:00~16:00	ライフステージ における支援	①各ライフステージにおける相談支援に必要な視点 ②NICUからの在宅移行支援 ③児童期における支援 ④学齢期における支援 ⑤成人期における支援 ⑥医療的ケアの必要性が高い子どもへの支援	各ライフステージにおける、医療的ケア児等 への支援に必要な視点を理解する。	淑徳大学看護栄養学部 助教 谷口 由紀子 様

※ 受講中(休憩含む)は、Zoomを退出しないでください。通信状況によっては、再入室不可となる場合がありますので、ご注意ください。

※ 研修時間は進行状況により前後する場合がありますので、あらかじめご了承ください。